

平成30年度 豊後大野市病院事業特別会計予算

(総 則)

第1条 平成30年度豊後大野市病院事業特別会計予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病院

病床数	一般病床	156床			
	療養型病床 (医療)	35床			
	療養型病床 (介護)	4床			
	感染症病床	4床	計	199床	
患者数	入院患者数 (一般病床)	53,619人		1日平均	147人
	入院患者数 (療養型病床医療)	11,498人		1日平均	32人
	外来患者数	83,604人		1日平均	343人

(2) すこやか訪問看護ステーション

利用者数	4,000人	1月平均	333人
------	--------	------	------

(3) 建設改良等の事業概要

器械備品	76,522千円
------	----------

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 病院事業収益		3,597,513千円
第1項 医業収益		3,086,553千円
第2項 医業外収益		475,879千円
第3項 特別利益		1千円
第4項 すこやか訪問看護ステーション収益		35,080千円

	支	出
第1款 病院事業費用		3,724,731千円
第1項 医業費用		3,601,530千円
第2項 医業外費用		76,497千円
第3項 特別損失		1千円
第4項 すこやか訪問看護ステーション費用		46,702千円
第5項 予備費		1千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額269,922千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額5,895千円及び当年度分損益勘定留保資金264,027千円で補てんするものとする。）。

	収	入
第1款 資本的収入		49,804千円
第1項 補助金		1千円
第2項 繰入金		2千円
第3項 寄付金		1千円
第4項 企業債		49,800千円

支 出

第1款	資本的支出	319,726千円
第1項	建設改良費	79,589千円
第2項	企業債償還金	232,337千円
第3項	研修資金貸付金	7,800千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額(千円)	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
医療器械購入	49,800	証書借入	5.0%以内 (ただし、利率見直し方式により借入れる政府資金、地方公共団体金融機構資金及び民間資金について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金・地方公共団体金融機構資金については、その融資条件により、銀行その他の場合には、その債権者と協定するものによる。 ただし、市及び病院財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借換えすることができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、200,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 医業費用とすこやか訪問看護ステーション費用の間における給与費の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- | | | |
|---------|--|-------------|
| (1) 給与費 | | 2,236,116千円 |
| (2) 交際費 | | 500千円 |

(他会計からの補助金)

第9条 病院運営及び医療器械等施設整備のため他会計からこの会計へ補助を受ける金額は、1,531千円である。

(1) 収益的収入

一般会計から	小児救急医療対策事業補助金	509千円
一般会計から	病児・病後児保育事業補助金	1,019千円
国民健康保険特別会計から	国民健康保険保健事業補助金	1千円

(2) 資本的収入

国民健康保険特別会計から	国保診療施設整備補助金	2千円
--------------	-------------	-----

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、526,784千円と定める。

(重要な資産の取得)

第11条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

取得する資産	種類	名称	数量
	医療器械	臨床検査情報システム	1式

平成30年2月27日提出

豊後大野市長 川野文敏